

香里ヶ丘図書館建替工事設計業務  
に係るプロポーザル

評価基準（案）

平成 29 年 4 月

枚方市

— 目 次 —

1 本評価基準の扱い .....	1
2 審査の概要 .....	1
3 手続き及び審査の手順 .....	2
4 参加資格審査 .....	2
5 提案審査.....	3

## 1 本評価基準の扱い

本評価基準は、枚方市（以下「市」という。）が実施する、香里ヶ丘図書館建替工事設計事業者の選定に係る公募型プロポーザルの最優秀提案者（契約候補者）を選定するための審査方法、手順、評価基準等を示したものであり、別途公表する「香里ヶ丘図書館建替工事設計業務に係るプロポーザル募集要項」（以下「募集要項」という。）、「香里ヶ丘図書館建替工事設計業務に係るプロポーザル様式集」（以下「様式集」という。）と一体のものとして扱う。

## 2 審査の概要

### (1) 審査方法

応募者の審査方法は、公募型プロポーザル方式とし、応募者から提出された参加表明提出書類、価格提案書、技術提案書及びヒアリングの内容をもとに、市及び香里ヶ丘図書館設計事業者選定審査会（以下「選定審査会」という。）により審査を行う。

審査は、「参加資格審査」と「提案審査」から構成され、事業者の実績の有無、評価基準に基づいた提案内容の評価を行う。応募に関する事項は、「募集要項」において示す。

### (2) 参加資格審査

募集要項において示す、応募者の参加資格要件について審査を行う。

### (3) 提案審査

提案審査では参加表明提出書類、価格提案書、技術提案書及びヒアリングの内容をもとに審査を行い、最も評価点（100点満点）が高い者を最優秀提案者（契約候補者）、次点者を優秀提案者として選定する。なお、提案者が多数の場合は、選定審査会において、評価基準に基づき、予備審査を行い、ヒアリングを実施する提案者を概ね5者程度で選定するものとする。

### 3 手続き及び審査の手順

本プロポーザルの手続き及び審査の手順は、以下のとおり。

#### ① プロポーザル手続きの開始

平成 29 年 4 月 14 日 (金)	募集要項・評価基準等の公表
----------------------	---------------

#### ② 参加資格に関する質疑の受付及び回答公表

平成 29 年 4 月 14 日 (金) ～ 4 月 21 日 (金) 正午	参加資格に関する質疑の受付
平成 29 年 4 月 25 日 (火)	参加資格に関する質疑への回答公表

#### ③ 資格審査

平成 29 年 5 月 2 日 (火) ～ 5 月 9 日 (火) 必着	参加表明書等の受付
平成 29 年 5 月 10 日 (水) ～ 5 月 12 日 (金)	参加資格審査の実施
平成 29 年 5 月 12 日 (金)	参加資格審査の結果通知 (提案書の要請)

#### ④ 提案審査に関する質疑の受付及び回答公表

平成 29 年 5 月 12 日 (金) ～ 5 月 19 日 (金) 正午	提案審査に関する質疑の受付
平成 29 年 5 月 24 日 (水)	提案審査に関する質疑への回答公表

#### ⑤ 提案審査

平成 29 年 6 月 30 日 (金) ～ 7 月 4 日 (火) 必着	技術提案書等の受付
平成 29 年 7 月中旬	ヒアリング要請書・実施要項の送付
平成 29 年 7 月下旬	・ヒアリングの実施 (公開) ・提案審査の実施 (最優秀及び優秀提案者の選定)
平成 29 年 8 月上旬	提案審査結果の通知
平成 29 年 8 月中旬	提案審査結果の公表
平成 29 年 8 月下旬	審査講評の公表

#### 4 参加資格審査

募集要項において示す、応募者の参加資格要件について市で審査を行い、要件を満たす応募者に対し提案書の提出を要請する。

#### 5 提案審査

##### (1) 提案審査の評価基準

企業及び技術者の業務実績、技術提案書及び提案価格により総合的に評価する。

##### ① 業務実施体制の評価

下記の基準によって評価する。

<業務実施体制の評価項目・配点>

評価項目	資格・実績及び主なテーマ	得点	配点	
企業の設計業務の実績	平成 14 年 4 月 1 日以降、公告日までに業務が完了した延べ面積 1,000 m <sup>2</sup> 以上の「図書館」（募集要項における定義と同じ）の新築又は増築に係る基本設計又は実施設計業務の件数	1 件	1 点	3 点
		2 件	2 点	
		3 件以上	3 点	
管理技術者の実績	平成 14 年 4 月 1 日以降、公告日までに業務が完了した延べ面積 1,000 m <sup>2</sup> 以上の「図書館」の新築又は増築に係る基本設計又は実施設計業務の件数	0 件	0 点	3 点
		1 件	1 点	
		2 件	2 点	
主任技術者の実績 (意匠・構造、電気、機械のそれぞれについて評価) ※	平成 14 年 4 月 1 日以降、公告日までに業務が完了した延べ面積 1,000 m <sup>2</sup> 以上の「図書館」の新築又は増築に係る基本設計又は実施設計業務の件数	0 件	0 点	3 点 × 3 人
		1 件	1 点	
		2 件	2 点	
主任技術者の実績 (意匠・構造、電気、機械のそれぞれについて評価) ※	平成 14 年 4 月 1 日以降、公告日までに業務が完了した延べ面積 1,000 m <sup>2</sup> 以上の「図書館」の新築又は増築に係る基本設計又は実施設計業務の件数	3 件以上	3 点	3 点 × 3 人
		2 件	2 点	
		1 件	1 点	
評価点 (計)			15 点	

※主任技術者（土木）については評価の対象には含まない。

## ② 技術提案書の評価

下記の評価項目について提案された、技術提案書及びヒアリングをもとに選定審査会で評価する。

<技術提案書の評価項目・配点>

各評価項目の評価内容に応じて【配点×別表の乗率】を算出し、評価点とする。

大項目	中項目	小項目	配点
まちづくり	・ 地域の在り方についての考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 香里ヶ丘地区<sup>※</sup>の再生についての考え方</li> <li>・ その再生に寄与する香里ヶ丘中央公園と図書館の一体的な整備の考え方</li> <li>・ 香里ヶ丘中央公園の整備の考え方</li> </ul>	15点
施設計画	・ 地域課題の解決に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「香里ヶ丘図書館建替え基本計画」の策定に至る背景や経過を踏まえた課題の理解</li> <li>・ 枚方市南部地域における拠点図書館として魅力的で効果的・効率的な施設を実現する考え方</li> <li>・ 香里ヶ丘中央公園との一体的な効用を最大化するための図書館設計の考え方</li> </ul>	15点
	・ 施設内の空間についての考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 和やかな空間と静かな空間の調和がとれた「滞在的空間」としての書架等の配置の考え方</li> <li>・ 動線計画（上下、管理と利用）の考え方</li> <li>・ 幅広い利用者を想定した施設のあり方</li> </ul>	15点
配置計画	・ 敷地条件の制約についての考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 限られた敷地を最大限活用する土地利用の考え方</li> <li>・ 駐輪、駐車スペース確保の考え方</li> </ul>	10点
維持管理運営への配慮	・ 効率的な維持管理運営の実現に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 効率的な維持管理を実現するための考え方</li> <li>・ ライフサイクルコストの低減を実現するための考え方</li> <li>・ 環境負荷の低減を実現するための考え方</li> </ul>	10点
業務実施方針	・ 業務の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当チームの特徴及び市との連携方法</li> <li>・ 事業スケジュール及び事業予算との整合性確保の方法</li> </ul>	10点
評価点（計）			75点

※香里ヶ丘地区は香里ヶ丘図書館を中心とした半径1～1.5km程度の範囲とする。

【別表】

評価区分	評価内容	乗率
A	提案内容が最も優れている	1.0
B	提案内容が優れている	0.8
C	提案内容が普通である	0.6
D	提案内容がやや劣っている	0.2
E	提案内容が劣っている	0.0

③ 価格提案の評価

< 価格提案の評価方法・配点 >

価格提案の評価	配点 10 点
---------	---------

※評価点は、下記の【算定式】により市が算出する。

【算定式】

$$\text{価格提案評価点} = 10 \text{ 点} \times (\text{最低提案価格}) / (\text{当該提案者の提案価格})$$

- ・最低提案価格は、最も低い価格を提案した者の提案価格。
- ・提案価格が、市が別途定める額（以下「下限額」という。）を下回った場合は、下限額を最低提案価格及び当該提案者の提案価格に置き換えて算定する。
- ・下限額は、委託金額の上限額を元に市が算出した額とする。
- ・提案額が、委託金額の上限額を超過している場合は、選定対象としない。

④ 提案審査の得点計算

上記①～③の評価点を合計して各提案者の評価点を計算する。

なお、技術提案書の評価については、5人の委員の合議による評価点とする。

< 得点計算 >

種別	満点
① 業務実施体制の評価	15 点
② 技術提案書の評価	75 点
③ 価格提案の評価	10 点
合計	100 点

(2) 最優秀提案者及び優秀提案者の選定方法

上記の評価点の最も高い者を最優秀提案者(契約候補者)に、次点者を優秀提案者に選定する。また、最高点が同一の場合は、「技術提案書の評価」の評価点が最も高い者を最優秀提案者に選定する。なお、審査の結果、「技術提案書の評価」の評価点が75点満点中45点に満たない場合は、選定対象としない。